

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 年 月 日

事業所名: なかよし学童くらぶ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・体操等ができる十分なスペースを確保するとともに、個別スペースも十分に確保している。	25	3			
	2 職員の適切な配置	○			・基準以上に配置している。	24	1		3	・わからないとご回答いただいている方もいらっしゃることから、あらためて契約時及びモニタリング等の面談時における説明を徹底する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・基本的なバリアフリーの設備は有り。 ・ワークエリア、食事エリア、カームダウンエリアなど空間の構造化を行っている。	27	1			
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・新型コロナウイルス等の感染予防に努めている。(アルコール消毒やエリア内での個別化など)	26	2			
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			・月1回以上職員会を開催し、話し合いの機会を設けている。また、勤務の都合により、全職員が参加できる機会が限られているため、社内メール等を活用し、情報共有ができる体制を整えている。					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	・実施していない。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・月1回以上研修を実施している。 ・オンラインでの研修に積極的に参加している。 ・スーパーバイズを導入して取り組んでいる。					
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○				27		1	・ミーティングをかなりしっかりしてくださり、その上で分析・良い計画作りをしてくださっています。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
的な支援の提供	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				26	1		1		
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○									
適切な支援の提供（継ぎ）	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○			・計画について全職員が共有し、統一した支援を提供できるように努めている。	27		1	・穏やかに過ごせています。		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	○			・職員で役割分担をしてプログラムの計画・実施を行っている。 ・基本プログラム（読み聞かせ、運動、音楽、工作、参加型ゲーム）以外にも社会性スキル、eスポーツ活動、SDGs活動、交流活動、季節行事を計画・実施している。						
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			・一部のプログラムについては、小学生と中学生以上のプログラムの差別化を図っている。今後さらなる差別化が必要であると考えている。	26	1	1			
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			・学校休業日の活動の流れや活動のプログラムを放課後とは区別して組み立てている。						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			・職員ミーティングを毎日実施し、当日の流れ（配慮事項を含む）や前日の振り返り（引継ぎ事項を含む）について共有している。						
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○									
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			・日々の記録の方法についても共有し、ケース会や担当者会で活用している。 ・記録の方法や目的等についても職員会で共有している。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○			・年2回(6ヶ月に1回)実施している。	/	/	/	/		
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			・児童発達管理責任者及び担当職員が参加している。	/	/	/	/		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				・該当なし。	/	/	/	/		
関係機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				・該当なし。	/	/	/	/		
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			・引き継ぎ会や担当者会等の機会を活用して連携を図るように努めている。今後は日常的に連携できる体制を構築していく。	/	/	/	/		
関係機関との連携(続き)	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			・必要に応じて情報提供を行っている。 ・同法人内の事業所については、連携体制の構築を図っている。	/	/	/	/		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○			・同法人内の児童発達支援センターとの連携を図っている。	/	/	/	/		
7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			・徒歩圏内にある公園(社会資源)を活用した活動を定期的に実施するなかで、地域の子どもとの交流の機会はあるが、放課後児童クラブや児童館との交流などが行っていない。 ・今後は法人内の地域交流活動拠点となっているカフェ&アトリエを活用して地域の子どもとの交流を図っていく予定である。	8	1	5	14	・保護者として交流を求めていないので十分です。	・法人内の地域交流活動拠点となっているカフェ&アトリエを活用して地域の子どもとの交流を図っていく。 ・わからないとご回答いただいている方もいらっしゃることから、文書やブログ等での情報発信を行う。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	・新型コロナウイルスの影響により、地域住民参加型の行事は開催できていないが、法人の広報誌を近隣の方々に利用者様が配布を行うなど、地域の方との繋がりを構築していく予定である。	/	/	/	/		
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<input checked="" type="radio"/>			・契約時の説明を徹底している。 ・問い合わせがあった場合には資料をもとに説明を行っている。	28					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<input checked="" type="radio"/>			・モニタリング(6ヶ月に1回)時にわかりやすい言葉で説明を行うとともに、保護者がお迎えに来られた際に随時状況の伝達も行っている。	28				・しっかりと説明をしてくれております。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレン特レーニング等の支援の実施	<input checked="" type="radio"/>			・保護者様向けの勉強会を開催している。 ・小学生の保護者様向けのペアレン特レーニングを実施予定。	20	3	2	3		・小学生の保護者様向けのペアレン特レーニングを実施予定。 ・わからないとご回答いただいた方がいらっしゃることから、文書やブログ等での情報発信を行う。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	<input checked="" type="radio"/>			・保護者のお迎えの際や送迎の際の状況伝達を徹底するとともに、必要に応じて電話連絡を行っている。	27	1				
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	<input checked="" type="radio"/>			・保護者からの相談に随時応じるとともに、座談会も実施している。	27	1				
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	<input checked="" type="radio"/>			・座談会を開催している。今後は機会を増やしていきたいと考えている。 小学生の保護者様向け 中学生以上の保護者様向け 混合型 卒業生の保護者様参加型	19	4		5		・座談会を開催しているが、さらに多くの保護者様に参加していただけるように周知や開催日時等調整を行う。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	<input checked="" type="radio"/>			・マニュアルに沿って迅速かつ適切な対応に努めている。	19	3		6	・苦情はありません。	・わからないとご回答いただいた方がいらっしゃることから、あらためて契約時およびモニタリング等の面談における説明を徹底する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
連携支援（継ぎ）	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			・口頭だけではなく、必要に応じて文章(プリント配布)にて提示を行っている。	24	1	2	1	・カードを作って使ってくださっています。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			・活動予定及び行事予定については、毎月文章にて案内している。 ・年4回広報誌を発行するとともに、定期的に活動内容を事業所内に掲示したり、ブログに掲載することにより、情報を発信している。今後はブログの記事についても上記の活動予定及び行事予定の案内時に同封し、さらなる周知を図っていく。	27	1				
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			・マニュアルに沿って適切に対応している。	28					
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			・研修を実施するとともに、事業所内に掲示することにより、周知している。	23	4		1	・安心しています。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			・計画に沿って実施している。	21			7		・わからないとご回答いただいている方もいらっしゃることから、あらためて契約時およびモニタリング等の面談時における説明を徹底する。 ・避難訓練を実施した際はブログにて発信とともに、文章でも周知を行う。
非常時等の對応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			・研修を年2回実施するとともに、虐待防止チェックリストをもとに、支援方法を振り返りを行っている。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載				・現在は該当者なし。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
対応 ～ 続き～	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<input type="radio"/>	○		・保護者よりアレルギーや服薬についての情報を収集し、職員間で共有している。 ・医師の指示書については保護者に確認予定。	/	/	/	/		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			・ひやり・はっと報告書を作成し、リスクマネジメント会議を月1回開催し、共有している。(6ヶ月ごとに分析)	/	/	/	/		

※自己評価表【事業者用】は事業所全体で実施した自己評価となっています。